

2025年日本平和大会実行委員会ニュースno. 7



発行: 2025年日本平和大会実行委員会(事務局=日本平和委員会内) 2025/8/28

Tel 03(3451)6377 Fax 03(3451)6277 Email: info@j-peace.org

核戦争を呼び込む戦争国家づくりストップ

8月27日午後、オンライン併用で第7回実行委員会を開催。12団体と愛知県実行委から16人が参加しました。

はじめに、千坂日本平和委事務局長が、原水爆禁止世界大会での討議を振り返りながら、「世界大会で核戦争の危機への行動が呼びかけられたが、日米軍事同盟・大軍拡は核戦争の危険を高めるものであり、それに反対する運動は極めて重要と感じた。学習パンフはまさにそれを強調しており、パンフ学習運動は極めて重要。世界大会の分科会で紙面を紹介しながら話をしたら、そこで100冊普及。各地で県平和大会などが計画されており、この動きを広げることが重要。各団体でも、パンフの積極的活用が始まっており、取り組みを広げて大会を成功させよう」とよびかけました。

第7回実行委員会開催



大会の企画づくりすすむ ※全体の概要はチラシを参照してください

10/4 国際シンポ大枠決まる 参加を広げよう

「いまこそ軍事同盟NO! 核兵器のない国連憲章に基づく平和秩序を ～アジアの平和をどうつくるか～」をテーマに10/4の14時からオンラインで開催する国際シンポのパネリストが決まりました。【日本】川田忠明(日本平和委員会常任理事:国際問題のエキスパート、広い視野から平和な!アジアをどうつくるかを提起 【韓国】イ・ジュンキュ(フォーラム平和共感研究員:世界大会、平和大会常連の論客。市民運動と深く結び合いながら、非核平和の朝鮮半島、北東アジアをどうつくるかを深く分析する第一人者 【アメリカ】アン・ライト(元陸軍大佐・平和を求める退役軍人の会:退役陸軍将校で元外交官。無法なイラク戦争に抗議し、外交官を辞任。一貫して反戦運動、核兵器廃絶の運動に参加している。米政権のアジア戦略に詳しい 【ベトナム】ベトナム平和委員会(要請中)。国際シンポのチラシをつくり、大会HPから直接申し込めるようにします。

オプション企画10/24 軍需産業をめぐるフィールドワーク

★第1次締切は9月24日です。この時点で定員に達すると調整させていただきます。

以後は定員になり次第締め切りとなります。申し込み用紙は近日中に発信します。

終了後の参加者交流会(4,500円)の申し込みも同時に受け付けます。

オンラインプレ企画① 自衛官募集問題で9/17夜に開催

このテーマは、大会2日目の分科会にもありますが、分科会よりじっくり学ぶ場となります。事前学習のために、また、大会では他の分科会を希望している方のために企画されました。主催は日本平和委員会、チラシおよび参加方法(オンライン)は、近く発信されます。

■今後の実行委員会

▼第8回実行委員会9月18(木)10時~12時、▼第9回実行委員会10月16日(木)10時~12時